

飯豊公民館 担当：1班

市民からの意見

ハザードマップを住民へ配布するだけでなく、区長が地域住民を集めたり、市職員を地域の集まりに招いて、マップの利用方法や地域の重要ポイントを指導する場を設けてほしい。

議会コメント

老人会など地域の会合に、事前に市へ要請すれば、市職員がハザードマップについて説明することもできますので、市にご相談ください。

市民からの意見

不法投棄への対応策として、ドローンなどを活用した監視体制の強化を検討していただきたい。

議会コメント

不法投棄の課題として、監視体制の限界、不法投棄に対する意識の軽薄などがありますが、議会としても効果的な対応策を研究してまいります。

市民からの意見

市民プールの天井がガラスであるため、夏は暑く、冬は寒く、利用しづらい。

議会コメント

市民プールの天井がガラス張りになっているのは、建設当時、夏だけでなく秋口まで泳げるようにするために設計されたものでした。しかし、近年の夏の猛暑により問題が発生しており、熱を遮断する屋根の改修を含め対策を研究してまいります。



第9回 議会報告会 レポート

～もっと知って、もっと話そう
相馬の未来は、みんなで作る～

議会報告会・車座トークは、10月10日に飯豊公民館、山上公民館、東部公民館の3会場で同日開催されました。また、7月24日に相馬総合高校、9月25日に相馬高校、10月2日に老人クラブ連合会ゆうゆう会（川沼地区）の皆さまと意見交換会をおこないました。

3公民館及び老人クラブ連合会ゆうゆう会での報告会では、所管事務調査の内容から、総務常任委員会は「市の防災対策」、文教厚生常任委員会は「不法投棄の現状と課題」、産業建設常任委員会は「空家等対策計画の策定に向けての今後の予定」について、それぞれ報告しました。

続いて、「もっと知って、もっと話そう 相馬の未来は、みんなで作る」というサブタイトルのもと、市民の皆さまと意見交換をおこないました。

このレポートでは、各会場で出た主な意見や質問、そして、それらに対する議会側のコメントを掲載しています。市民の皆さまの声に充分応えきれていないところも多いかと思いますが、少しでも皆さまの声が反映するように、引き続き常任委員会での質疑や本会議の一般質問等で市当局の考えをただしてまいります。

皆さまの意見や質問、参加者アンケート等を参考に、今後も「市民に身近な議会」を目指してまいります。

なお、各種団体との意見交換会は、通年で実施することとしております。皆さまからの申し込みをお待ちしております。

（相馬市議会議員一同）



班構成

1班 愛澤俊行・瀬庭大輔・門馬優子
浦島勇一・河内幸夫・佐藤 満

2班 横山和雄・高橋利宗・石橋浩人
菊地清次・只野敬三・根岸利宗

3班 中島 孝・畑中昌子・高玉良一
波多野広文・山中宣明・杉本智美